

キャラクター名 \_\_\_\_\_ プレイヤー名 \_\_\_\_\_

シンドローム	キュマイラ ウロボロス	ワークス	UGNIエージェントA	カヴァー	高校生
		年齢	16(高校1年生)	性別	女
オプショナル					
覚醒	渴望	衝動	吸血	初期侵食率	44 %
出自	名家の生まれ	経験	大失敗	邂逅	相棒

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	4	1	0			5	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	1	0	0			1	全力移動	18

肉体			感覺			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射擊			R C	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	6	
運転：			芸術：			知識：			情報：	UGN	1
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
決闘者の剣	白兵	5r+6		7		単体を対象にした攻撃時、攻撃力+△

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：起源種P		N		
相棒：華月楓子 WHP	信頼	N 劣等感		
上司：霧谷雄吾 PUP	信頼	N 不安		
上司：サターニャP	信頼	N 食傷		
部下：不知火千鳥P	信頼	N 不安		
部下：万刃 P	信頼	N 不安		
同じ組織の人間・セドリックP	有為	N 敵愾心		

UGN独立部隊：救命団第3部隊隊長を務めるエージェント。部隊の中でも最古参の一人。

かつての陸軍大將軍曾祖父に持つ家に生まれ、幼少期から厳格に育てられた。礼儀作法、学問その他「健全な精神は健全なる肉体に宿る」との教えから刀剣術を学び、その過程で幼いながらも強い責任感を持つ性格が形成された。

転機となったのは11歳の時、彼女の住んでいた街に偶然FHの研究所から逃げ出したジャームが襲来した事だった。潜在的にレネゲイドウィルスに感染していた青葉は登校中に自宅の方向からワーディングの気配を直感的に把握し、嫌な予感を感じながらも家に戻るところには異形の怪物が家の敷地に入ろうとしているところだった。ワーディングの影響下で上手く動かない体を引きずりながら、正義感の強さと危機意識から怪物に向かっていた青葉だが、常人の身でジャームには適なことはなく物置となっていた蔵まで弾き飛ばされ重傷を負う。そこで偶然曾祖父が使っていたという刀を見つけて、その刀から説明できない力レネゲイドの気配を本能的に感じ取った青葉は、意を決してその刀を握った瞬間、EXレネゲイドとして覚醒していた刀に体の中で眠っていたレネゲイドが呼応、オーヴァードとして覚醒した。

オーヴァードとして覚醒した事でワーディングの影響を受けずにジャームと戦う事が出来るようになったものの、覚醒したてであることに加え先に負った怪我の影響もあり苦戦は免れず。最終的には自身の衝動を制御できず暴走してしまう。万事休すかと思われた時、彼女の目の前でジャームが弾け飛んだ。青葉が薄れる意識の中で最後に見た人影、それは、後に彼女が所属する事になる救急命団の團長となる女性、サターニャの姿であった。

次に目を覚ましたのはUGNの息がかった病院の一室だった。大怪我を負ったものの一命を取り留めた青葉の元に、ジャームから自身を救ってくれた女性—サターニャが訪ねてきた。彼女からオーウォードとジャーム、UGNについての（少々ふわっとした）説明を聞き、人々の日常を脅かす存在と己の未熟さを知った青葉は、自身もUGNの一員として人々を守る道を志そうと決意した。

後日、傷が癒え改めておれを言いに行こうとサターニャの元を訪れた際、突如彼女から「私の部隊に入りなさい」とストレートに勧説されることとなる。どんな部隊なのか、そんな簡単に入れるものなのかな、そもそも団長だったのかなどと言う疑問を尋ねる間もなく流れに押し切られ、僅か11歳と言う年齢でUGN独立